

## 第4次総合計画改訂版素案に対する意見（第1部会 R4.12.26開催）への回答

### 大綱6 都市形成

#### 政策1 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり

第2回総計部会	
資料4 (大綱6)	R5.1

No.	委員意見		所管室課意見 ※委員意見を踏まえた修正案等に下線	所管室課名
	該当箇所	意見		
1	施策	目標に「安全・快適に」と掲げているが、防災に関する記述が出てこない。大綱6でも災害対応について触れた方がよいのではないか。また、マンション等の住宅の耐震化に関する計画が今後重要になってくるのでそのあたりの対策を考えた方がよい。	現状と課題の中で、災害に強い都市の形成に向けた課題についても触れており、施策6-1-1の適切な土地利用誘導や、6-1-2の開発・建築の指導において防災に関する施策も進めています。また、施策6-1-2に記載している「市内建築物への耐震化への支援」の中で、分譲マンションについて補助制度の創設や啓発等の耐震化促進のための取組を行っています。	開発審査室
2	SDGsゴール	「15 陸の豊かさを守ろう」は入っているが「14 海の豊かさを守ろう」が入っていない。河川の視点が無いのはなぜか。例えば、環境の視点では神崎川を大事にしようという動きがあるが、それとの関連はないか。	河川については、みどりの骨格やそれをつなぐネットワーク軸として位置付けて取り組んでいるところですが、「14 海の豊かさを守ろう」というゴールと直接的には関連していないと考えています。	都市計画室 公園みどり室
3	施策指標 6-1-2	「長期修繕計画に基づく修繕積立をしているマンション管理組合の割合」について、目標値の75%は、マンションが多い吹田市において、目標が低いのではないか。根拠を示してほしい。	令和3年（2021年）3月19日に閣議決定された住生活基本計画（全国計画）の成果指標であり、令和4年（2022年）4月に策定した「吹田市マンション管理適正化推進計画」においても指標の目標値に設定して取り組んでいます。	住宅政策室
4	施策指標 6-1-3	都市公園の魅力向上について、そもそも都市公園の数は吹田にいくつあるのか。また、トイレの改修とPark-PFIを同じ「魅力向上」としていることに違和感がある。	令和3年度（2021年度）末時点において、吹田市が管理する都市公園は136か所あります。 平成29年度（2017年度）及び令和4年度（2022年度）に行った「吹田市の公園とみどりに関するアンケート調査」では、公園の維持管理の評価において、トイレに対する評価が最低でした。そのため、身近な都市公園のトイレを改修するとともに、主要な都市公園のPark-PFI等による再整備を行うことで、全体的な都市公園の魅力向上を図りたく、施策指標として設定しました。	公園みどり室

政策2 安全・快適な都市を支える基盤づくり

No.	委員意見		所管室課意見 ※委員意見を踏まえた修正案等に下線	所管室課名
	該当箇所	意見		
1	施策	目標に「安全・快適に」と掲げているが、防災に関する記述が出てこない。大綱6でもハードに係る災害対応について触れた方がよいのではないかと。特に、災害時の緊急輸送路の脆弱性は指摘されているところ。	<p>・道路のハードに係る災害対応については、関連する個別計画の「吹田市地域防災計画」で記述しており、大綱6【施策6-2-1 道路などの整備】に具体的な記述はしていませんが、「災害への備え」も含めた考えで「適切な維持管理」として記述させていただきました。</p> <p>・政策2の現状・課題として、都市施設を適切に維持管理するとともに災害に備える必要があること、施策として施設の更新、耐震化、浸水対策等を進めていくことを記載しています。</p>	<p>道路室</p> <p>水道部企画室 経営室</p>
2	SDGsゴール	「14 海の豊かさを守ろう」を掲げているが、それに関連する記述がない。河川や海洋汚染に関する事など、ゴールを連想できる取組はないか。	<p>総合計画素案の施策への具体的な記述はありませんが、下水道事業では、市内から排出される生活排水等を、下水処理場できれいにして河川へ放流しています。</p> <p>河川や海洋汚染の軽減に寄与しており、SDGsゴール「14 海の豊かさを守ろう」に貢献しています。</p>	水再生室
3	施策指標 6-2-4	「自転車通行空間の整備延長」の目標25kmは下方修正しているものの、それでも達成できるのか。そもその計画数値を含め、どういった計画で進めようとしているのか。	<p>当初、平成29年度（2017年度）～令和8年度（2026年度）（10年間）の計画期間において、40kmを整備目標値とし、令和3年度（2021年度）までの前期5年間で20kmの整備を計画しておりました。</p> <p>しかし、令和3年度（2021年度）の「自転車利用環境整備計画中間見直し」の中で、計画の達成度の総括的な検証を実施し、評価指標の状況を把握したうえで、目標の達成に向け、後期5年間（令和4年度（2022年度）～令和8年度（2026年度））においては、約4km/年の整備により当初前期（平成29年度（2017年度）～令和3年度（2021年度））整備予定であった20kmを整備し、整備済のネットワーク路線4.1kmと合わせ、自転車利用環境整備計画の目標値と同じ25kmを整備していくものとなりました。</p>	総務交通室